

大隅地域感染症情報 2018

第15週報(4月 9日～4月 15日)
大隅地域振興局保健福祉環境部

○定点医療機関からの定点当たり報告数

・第15週の報告数は110名で、第14週(4月2日～4月8日)より13名の増加です。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			12週	13週	14週	15週	12週	13週	14週	15週	15週	14週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	3.75	1.88	0.13	0.13	2.80	1.80	0.80	0.20	0.15	0.73
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.43
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.20	1.00	0.60	0.60	0.33	0.33	0.33	0.00	0.38	1.15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.00	0.80	1.40	0.20	2.00	2.00	1.33	3.00	1.25	2.76
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	7.20	7.00	6.40	8.80	3.67	8.00	7.33	7.33	8.25	5.65
水痘	7.00/4.00	4.00	0.20	0.60	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.33
手足口病	5.00/2.00	-	0.20	0.60	0.20	1.80	0.00	0.00	0.00	0.67	1.38	0.63
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
突発性発疹	-	-	0.20	0.40	0.20	0.00	0.00	0.33	0.00	0.33	0.13	0.44
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.13	0.59
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	4.00	2.00	1.60	2.20	1.67	2.00	3.33	1.33	1.88	-

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

○麻疹(5類全数把握疾患)について

他県において、海外からの渡航者を契機とした患者数の増加が報告されています。管内では2008年を最後に届出はありませんが、今後ゴールデンウィークにより人の移動が増えることから注意が必要です。

参考：麻疹とは(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

○インフルエンザについて

【 警報開始基準値 30.00, 警報終息基準値 10.00 注意報開始基準値 10.00 】

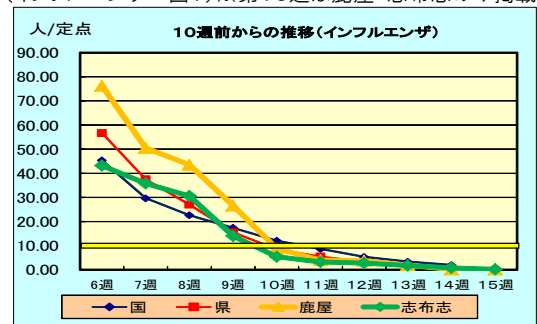
(インフルエンザ図1) ※第15週は鹿屋・志布志のみ掲載

インフルエンザの発生状況は、

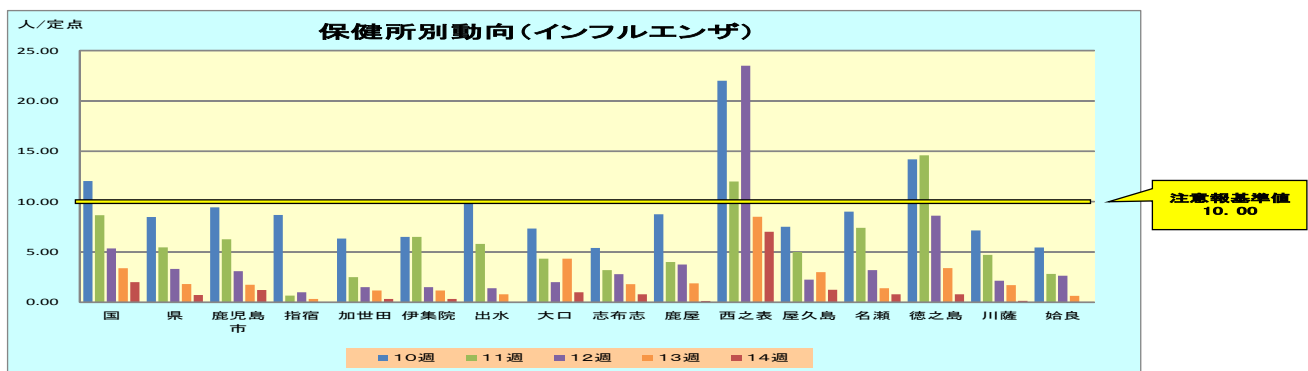
鹿屋保健所管内からは1名(定点当たり報告数 0.13)の報告がありました。

志布志保健所管内からは1名(定点当たり報告数 0.20)の報告がありました。

年齢別では、9歳及び80歳以上が各1名でした。



(インフルエンザ図2) 県内保健所別インフルエンザ報告



○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

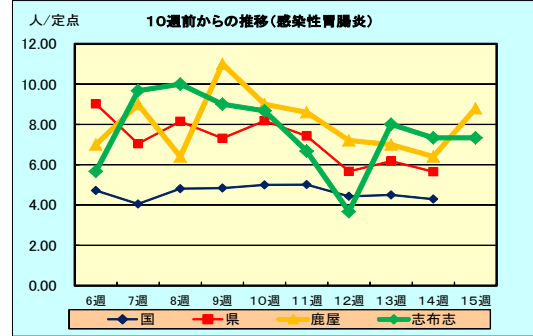
感染性胃腸炎の発生状況は、

鹿屋保健所管内からは44名(定点当たり報告数8.80)の報告がありました。

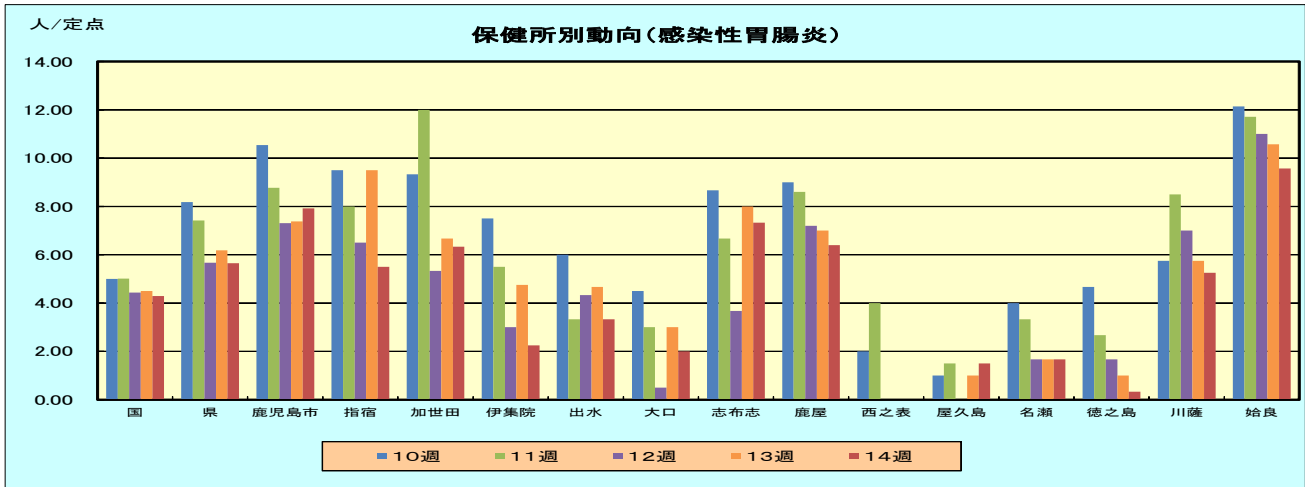
志布志保健所管内からは22名(定点当たり報告数 7.33)の報告がありました。

年齢別では、4歳が最多でした。

(感染性胃腸炎一図1)※第15週は鹿屋・志布志のみ掲載



(感染性胃腸炎一図2)県内保健所別感染性胃腸炎報告



○流行性耳下腺炎について

【 警報開始基準値 6.00, 警報終息基準値 2.00 】

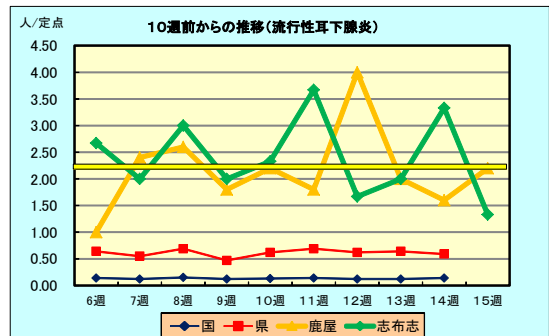
流行性耳下腺炎の発生状況は、

鹿屋保健所管内からは11名(定点当たり報告数 2.20)の報告がありました。

志布志保健所管内からは4名(定点当たり報告数 1.33)の報告がありました。

年齢別では、7歳が最多でした。

(流行性耳下腺炎一図1)※第15週は鹿屋・志布志のみ掲載



(流行性耳下腺炎一図2)県内保健所別流行性耳下腺炎報告

